

ひたちなか市第3次総合計画後期基本計画等策定基礎調査報告

# 基礎調査報告書 Ⅱ

全国類似都市等の行政水準調査 編

令和2年 1月

ひたちなか市 企画部 企画調整課

# 目次

<u>I 調査概要</u> .....	1
<u>II 調査結果</u> .....	2
<u>1. 人口</u> .....	2
(1) 総人口推移 .....	2
(2) 年齢別人口割合 .....	4
(3) 人口動態 .....	6
(4) 世帯数 .....	7
(5) 昼間人口比率 .....	8
<u>2. 産業</u> .....	9
(1) 就業者数及び失業率 .....	9
(2) 就業者の産業別構成割合 .....	10
(3) 就業者の流出入状況 .....	12
(4) 事業所数 .....	13
(5) 製造業 .....	14
(6) 商業 .....	15
<u>3. 土地利用</u> .....	16
(1) 可住地面積 .....	16
<u>4. 社会資本整備</u> .....	17
(1) 教育施設 .....	17
(2) 医療施設 .....	18
(3) 福祉・社会保障 .....	19
<u>5. その他</u> .....	20
(1) 行財政 .....	20
(2) 目的別歳出額 .....	21
(3) 居住・生活環境 .....	23

# I 調査概要

## 1. 調査の目的と趣旨

令和3年度から令和7年度までを計画期間とする「ひたちなか市第3次総合計画後期基本計画」の策定に向けた基礎調査として、本市と人口及び就業構造の類似した全国の団体、県内他市町村における行政水準の調査を実施した。

## 2. 調査対象

平成29年度都市類型に基づき、ひたちなか市が属する都市類型Ⅳ-2、及び都市類型Ⅲ-2のうち、人口、面積、産業構造が相対的に近い10団体を選定、比較する近隣団体として前回調査を踏まえ、以下の団体を設定した。

### 【類似団体】

栃木県栃木市、栃木県足利市、群馬県桐生市、長野県上田市、岐阜県大垣市、静岡県磐田市、静岡県藤枝市、愛知県豊川市、三重県松阪市、滋賀県草津市

### 【近隣団体】

水戸市、つくば市、土浦市、日立市、那珂市、大洗町、東海村

※都市類型Ⅳ-2（全17団体）について

- ① 人口15万人以上
- ② 第2次産業と第3次産業を合わせた就業人口の構成比が全体の90%以上
- ③ 第3次産業の就業人口の構成比が全体の65%以上

※都市類型Ⅲ-2（全30団体）について

- ① 人口10万人～15万人未満
- ② 第2次産業と第3次産業を合わせた就業人口の構成比が全体の90%以上
- ③ 第3次産業の就業人口の構成比が全体の65%以上

## 3. 比較分析項目

以下の5分野について、比較分析した。

- ①人口
- ②産業
- ③土地利用
- ④社会資本整備
- ⑤その他

# Ⅱ 調査結果

## 1. 人口

### (1) 総人口推移

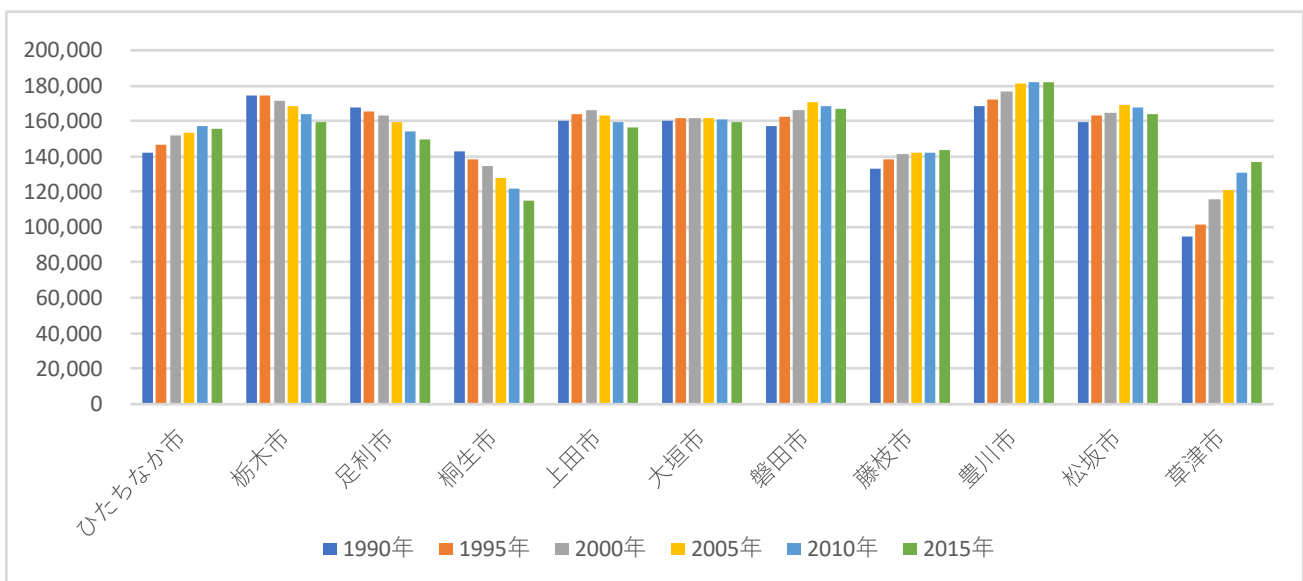
ひたちなか市と類似団体の総人口の比較ではひたちなか市の2015年の総人口は155,689人となっており、類似団体10団体とひたちなか市の合計11団体内7番目の人口規模となっている。

ひたちなか市は2010年の人口をピークに2015年には人口減少に転じているが、豊川市、草津市では人口の増加が続いている。

一方で近隣団体との比較では、ひたちなか市と近隣7団体の計8団体の中で4番目の人口規模となっており、水戸市、つくば市で人口の増加が続いている。

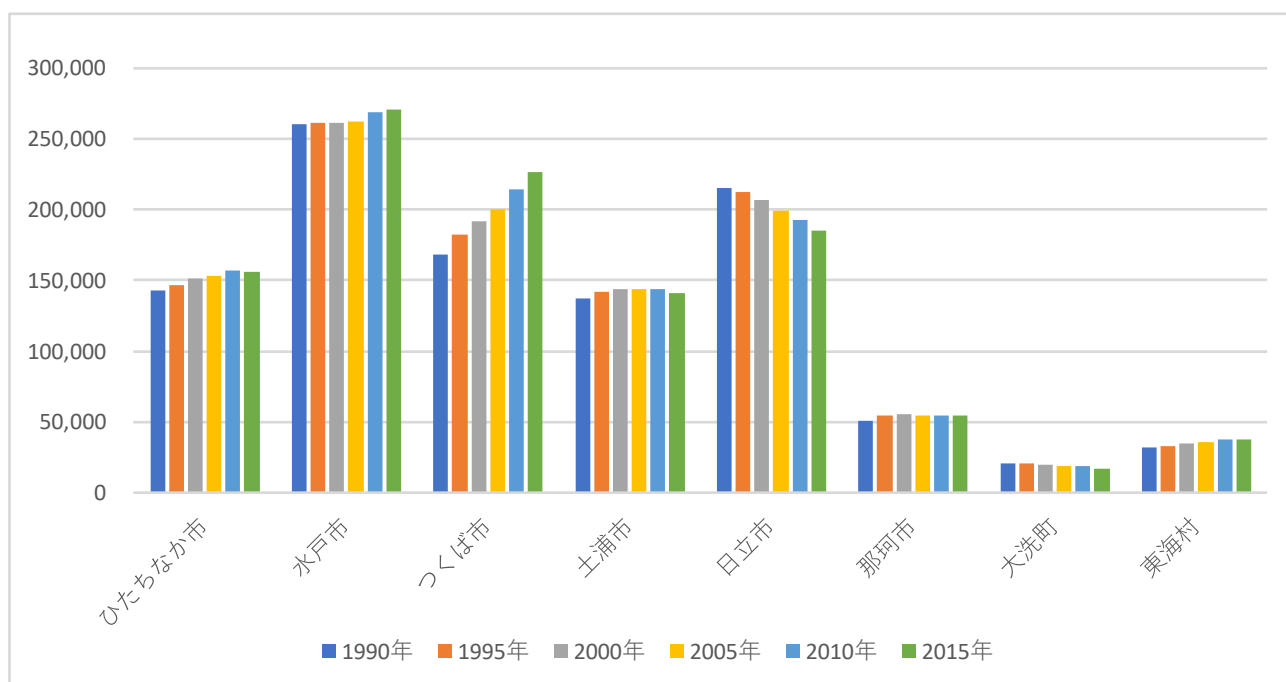
【図表2-1 類似団体の総人口の推移の比較】

	1990年	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年
ひたちなか市	142,402	146,750	151,673	153,639	157,060	155,689
栃木市	174,717	174,305	171,755	168,763	164,024	159,211
足利市	167,686	165,828	163,140	159,756	154,530	149,452
桐生市	142,838	138,193	134,298	128,037	121,704	114,714
上田市	160,259	164,207	166,568	163,651	159,597	156,827
大垣市	160,483	161,679	161,827	162,070	161,160	159,879
磐田市	157,219	162,667	166,062	170,899	168,625	167,210
藤枝市	133,147	138,388	141,463	141,944	142,151	143,605
豊川市	168,796	172,509	176,698	181,444	181,928	182,436
松坂市	159,625	163,131	164,504	168,973	168,017	163,863
草津市	94,767	101,828	115,455	121,159	130,874	137,247



【図表 2-2 近隣団体の総人口の推移の比較】

	1990年	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年
ひたちなか市	142,402	146,750	151,673	153,639	157,060	155,689
水戸市	260,456	261,275	261,562	262,603	268,750	270,783
つくば市	168,466	182,327	191,814	200,528	214,590	226,963
土浦市	137,053	141,862	144,106	144,060	143,839	140,804
日立市	215,069	212,304	206,589	199,218	193,129	185,054
那珂市	51,078	54,178	55,069	54,705	54,240	54,276
大洗町	20,745	20,446	19,957	19,205	18,328	16,886
東海村	31,557	32,727	34,333	35,450	37,438	37,713



## (2) 年齢別人口割合

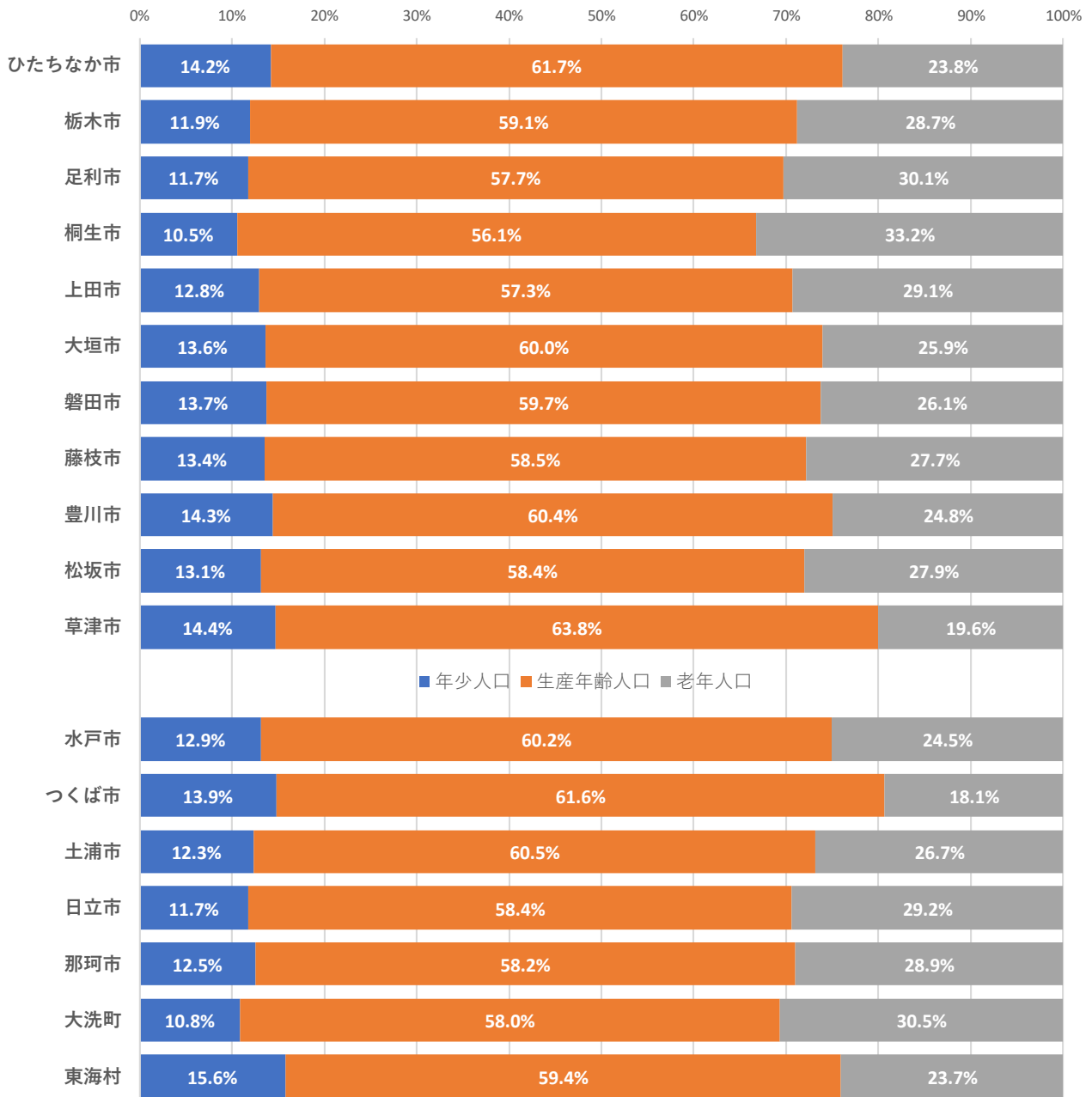
平成 27 年の国勢調査人口に基づく、年齢 3 区分人口の比較について、ひたちなか市と類似 10 団体の比較では、ひたちなか市の 15 歳未満の人口である年少人口の割合 14.2%は 3 番目に高い割合となっており、15～64 歳の人口である生産年齢人口の割合 61.7%は 2 番目に高い。また、65 歳以上の人口である老年人口の割合は 2 番目に低い。年少人口割合、生産年齢人口割合共に草津市が最も高い。一方で老年人口割合は桐生市が最も高く、年少人口、生産年齢人口割合も最小となっている。

近隣団体との比較では、ひたちなか市の年少人口割合、生産年齢人口割合は 3 番目に高く、老年人口割合も 3 番目に低い。年少人口割合は東海村が 15.6%で最多、生産年齢人口割合はつくば市が 61.6%で最多となっている。老年人口割合は大洗町が 30.5%で最多となっている。

【図表 2-3 年齢 3 区分人口の比較(2015 年国勢調査)】

	総人口	15歳未満人口	15～64歳人口	65歳以上人口	割合		
		年少人口	生産年齢人口	老年人口	年少人口	生産年齢人口	老年人口
ひたちなか市	155,689	22,079	96,086	37,127	14.2%	61.7%	23.8%
栃木市	159,211	18,963	94,138	45,706	11.9%	59.1%	28.7%
足利市	149,452	17,432	86,168	45,047	11.7%	57.7%	30.1%
桐生市	114,714	12,062	64,314	38,078	10.5%	56.1%	33.2%
上田市	156,827	20,150	89,926	45,685	12.8%	57.3%	29.1%
大垣市	159,879	21,667	95,945	41,486	13.6%	60.0%	25.9%
磐田市	167,210	22,848	99,905	43,711	13.7%	59.7%	26.1%
藤枝市	143,605	19,303	84,051	39,753	13.4%	58.5%	27.7%
豊川市	182,436	26,153	110,203	45,256	14.3%	60.4%	24.8%
松坂市	163,863	21,390	95,765	45,713	13.1%	58.4%	27.9%
草津市	137,247	19,741	87,537	26,879	14.4%	63.8%	19.6%
水戸市	270,783	34,839	163,039	66,236	12.9%	60.2%	24.5%
つくば市	226,963	31,448	139,739	40,999	13.9%	61.6%	18.1%
土浦市	140,804	17,312	85,252	37,562	12.3%	60.5%	26.7%
日立市	185,054	21,621	108,148	53,977	11.7%	58.4%	29.2%
那珂市	54,276	6,779	31,580	15,693	12.5%	58.2%	28.9%
大洗町	16,886	1,827	9,788	5,149	10.8%	58.0%	30.5%
東海村	37,713	5,870	22,388	8,941	15.6%	59.4%	23.7%

### 年齢3区分別人口割合の比較



### (3) 人口動態

ひたちなか市と類似団体の人口動態の比較について、2017年のひたちなか市の人口の自然動態は244人の自然減、社会動態は84人の社会増となっている。自然増が最も多いのは草津市で297人の自然増、社会増においても690人で草津市が最多となっている、一方で、桐生市は1,185人の自然減、659人の社会減でともに最多となっている。

ひたちなか市と近隣団体の比較では、自然増はつくば市が467人で最多、社会増もつくば市が2,136人で最多となっている。

【図表 2-4 人口動態の比較(2017年人口動態調査)】

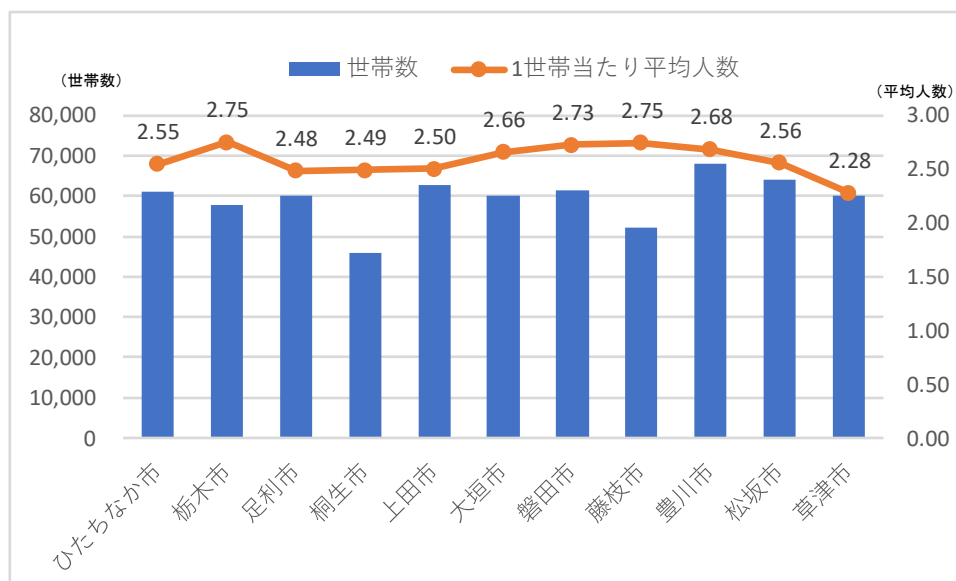
	人口増減	自然増減	出生数	死亡数	社会増減	転入者数	転出者数
ひたちなか市	-160	-244	1,252	1,496	84	5,078	4,994
栃木市	-1,266	-1,138	930	2,068	-128	3,440	3,568
足利市	-1,345	-1,120	863	1,983	-225	2,975	3,200
桐生市	-1,844	-1,185	513	1,698	-659	2,070	2,729
上田市	-980	-881	1,072	1,953	-99	3,744	3,843
大垣市	-458	-469	1,244	1,713	11	4,320	4,309
磐田市	-897	-487	1,259	1,746	-410	4,213	4,623
藤枝市	-498	-489	978	1,467	-9	3,932	3,941
豊川市	-184	-334	1,498	1,832	150	4,802	4,652
松坂市	-1,317	-745	1,161	1,906	-572	3,646	4,218
草津市	987	297	1,206	909	690	6,124	5,434
水戸市	-148	-236	2,444	2,680	88	10,126	10,038
つくば市	2,603	467	2,186	1,719	2,136	12,665	10,529
土浦市	-830	-506	1,001	1,507	-324	5,523	5,847
日立市	-2,292	-1,077	998	2,075	-1,215	3,636	4,851
那珂市	-200	-226	395	621	26	1,577	1,551
大洗町	-309	-189	69	258	-120	420	540
東海村	20	-62	312	374	82	1,286	1,204



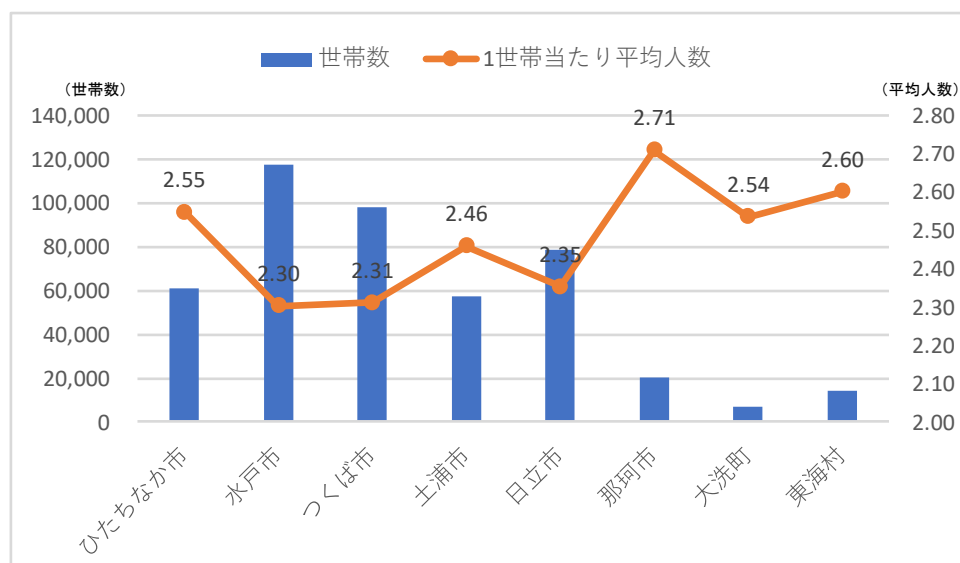
#### (4) 世帯数

ひたちなか市と類似団体の世帯数の比較について、ひたちなか市の世帯数 61,104 は 11 団体のなかで 5 番目に多く、1 世帯当たりの平均世帯人数 2.55 は 7 番目に多い数字となっている。世帯数が最も多いのは豊川市で 67,976 人、1 世帯当たりの平均世帯人数が最も多いのは栃木市で 2.75 となっている。近隣団体との比較では、1 世帯当たりの平均世帯人数は那珂市が 2.71 で最も多く、水戸市が 2.30 で最も少ない。

【図表 2-5 類似団体の世帯数及び 1 世帯当たりの平均人数の比較(2015 年国勢調査)】



【図表 2-6 近隣団体の世帯数及び 1 世帯当たりの平均人数の比較(2015 年国勢調査)】



## (5) 昼間人口比率

ひたちなか市の昼夜間人口比率は96.5%となっており、類似団体の中では7番目に高くなっており、草津市が107.1%で最も高く、周辺地域から草津市への就業者が多いことがわかる。

近隣団体との比較では、ひたちなか市の昼夜間人口比率は那珂市に次いで低く、水戸市が111.3%で最大となっていることから、ひたちなか市から水戸市への通勤・通学が多いことがわかる。

【図表 2-7 昼間人口・世帯数の比較(2015年国勢調査)】

	総人口	昼間人口	昼夜間 人口比率	世帯数	1世帯当たり 平均人数
ひたちなか市	155,689	150,287	96.5%	61,104	2.55
栃木市	159,211	153,545	96.4%	57,838	2.75
足利市	149,452	145,052	97.1%	60,186	2.48
桐生市	114,714	112,539	98.1%	46,034	2.49
上田市	156,827	160,128	102.1%	62,696	2.50
大垣市	159,879	165,373	103.4%	60,085	2.66
磐田市	167,210	172,149	103.0%	61,346	2.73
藤枝市	143,605	131,503	91.6%	52,315	2.75
豊川市	182,436	172,150	94.4%	67,976	2.68
松坂市	163,863	155,923	95.2%	63,948	2.56
草津市	137,247	146,956	107.1%	60,224	2.28
水戸市	270,783	301,513	111.3%	117,590	2.30
つくば市	226,963	244,164	107.6%	98,190	2.31
土浦市	140,804	154,735	109.9%	57,257	2.46
日立市	185,054	198,752	107.4%	78,625	2.35
那珂市	54,276	47,072	86.7%	20,025	2.71
大洗町	16,886	16,978	100.5%	6,661	2.54
東海村	37,713	37,344	99.0%	14,494	2.60

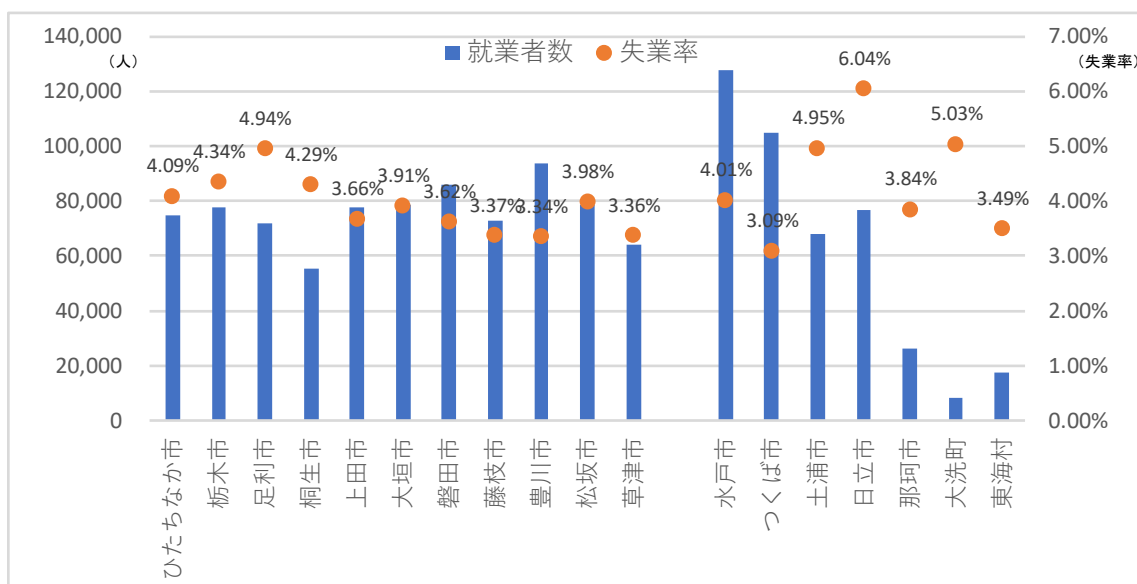
## 2. 産業

### (1) 就業者数及び失業率

2015年のひたちなか市の就業者74,838人は、類似団体との比較では7番目の規模となっている。失業率の比較では足利市が4.94%で最も失業率が高く、草津市が3.36%で最も低い。ひたちなか市の失業率4.09%は4番目に低い数字となっている。

近隣団体との比較では、日立市の失業率が6.04%で最も大きく、つくば市が3.09%で最も低い。

【図表 2-8 就業数及び失業率の比較(2015年国勢調査)】



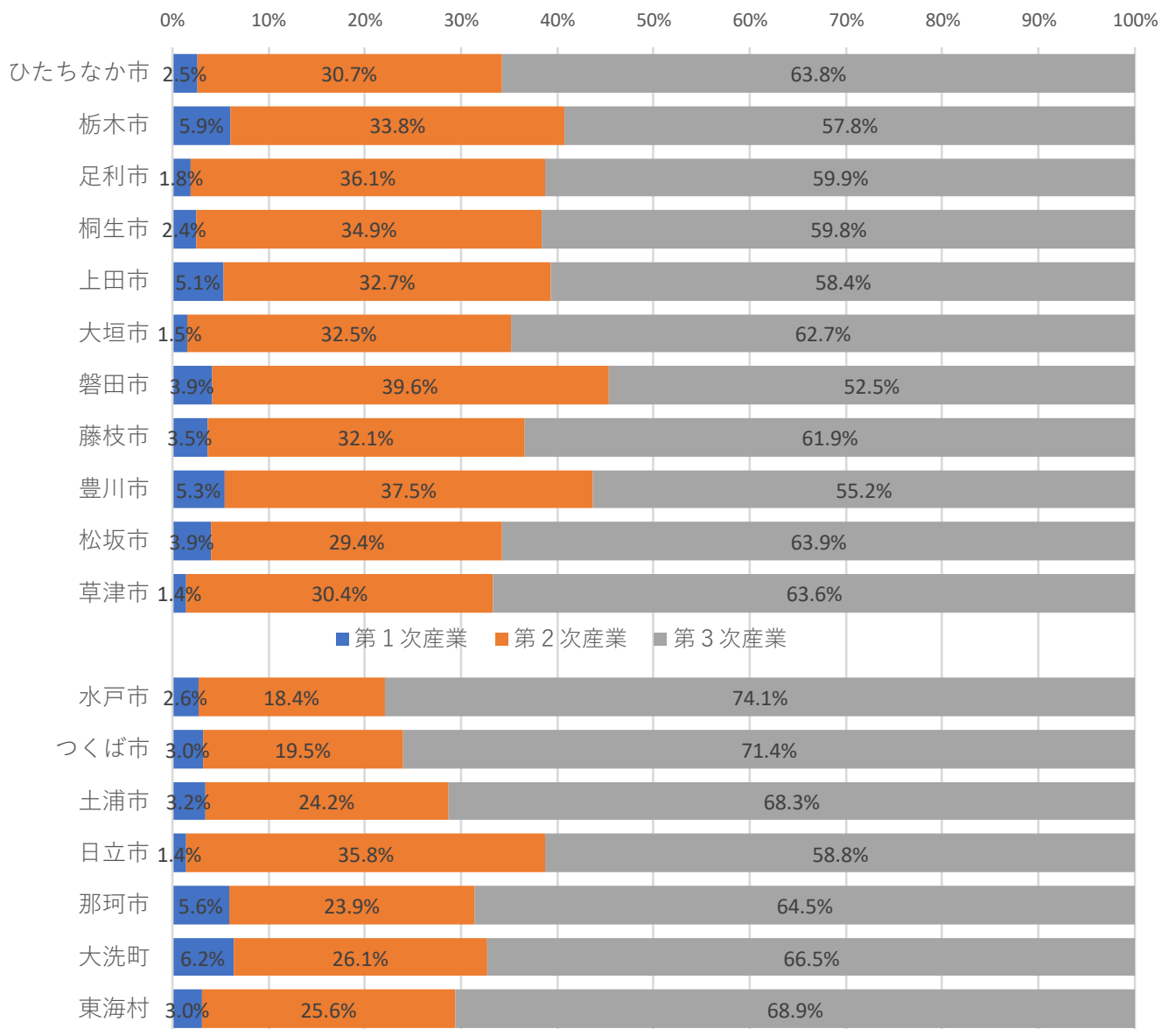
## (2) 就業者の産業別構成割合

就業者の産業別の構成割合の比較について、ひたちなか市と類似団体の比較では、ひたちなか市の第1次産業への就業者割合2.5%は11団体の中で7番目、第2次産業への就業者割合30.7%は9番目、第3次産業への就業者割合63.8%は2番目に高くなっており、類似団体の中でも第3次産業への就業者の割合が多いことがわかる。一次産業への就業者の割合が最も高いのは栃木市、第2次産業への就業者割合が最も高いのは磐田市、第3次産業への就業者割合が最も高いのは松坂市となっている。

また、近隣団体7団体との比較では、第1次産業への就業者割合は7番目、第2次産業への就業割合は2番目、第3次産業への就業割合は7番目となっている。第1次次産業への従事者は大洗町、第2次産業への就業者は日立市、第3次産業への就業者は水戸市で割合が最多となっている。

【図表2-9 就業者の産業別構成割合の比較(2015年国勢調査)】

	第1次産業 就業者数	第2次産業 就業者数	第3次産業 就業者数	第1次産業 就業者数 【割合】	第2次産業 就業者数 【割合】	第3次産業 就業者数 【割合】
ひたちなか市	1,858	22,955	47,744	2.5%	30.7%	63.8%
栃木市	4,587	26,224	44,821	5.9%	33.8%	57.8%
足利市	1,292	25,931	42,981	1.8%	36.1%	59.9%
桐生市	1,321	19,384	33,209	2.4%	34.9%	59.8%
上田市	3,964	25,443	45,379	5.1%	32.7%	58.4%
大垣市	1,169	25,646	49,431	1.5%	32.5%	62.7%
磐田市	3,359	33,918	45,035	3.9%	39.6%	52.5%
藤枝市	2,583	23,419	45,096	3.5%	32.1%	61.9%
豊川市	4,994	35,100	51,740	5.3%	37.5%	55.2%
松坂市	3,105	23,127	50,332	3.9%	29.4%	63.9%
草津市	892	19,498	40,782	1.4%	30.4%	63.6%
水戸市	3,283	23,551	94,739	2.6%	18.4%	74.1%
つくば市	3,122	20,412	74,784	3.0%	19.5%	71.4%
土浦市	2,203	16,441	46,403	3.2%	24.2%	68.3%
日立市	1,078	27,480	45,104	1.4%	35.8%	58.8%
那珂市	1,450	6,252	16,849	5.6%	23.9%	64.5%
大洗町	527	2,203	5,610	6.2%	26.1%	66.5%
東海村	531	4,463	12,014	3.0%	25.6%	68.9%



### (3) 就業者の流出入状況

就業者の流出入状況をみると、ひたちなか市の流出人口の割合は38.6%で類似団体と比較し3番目に高く、流入人口の割合は36.6%で4番目に高い。流出人口割合、流入人口割合共に草津市が49.8%、54.1%でそれぞれ最も高くなっている、

近隣団体との比較では、流出人口割合は那珂市が58.9%で最も高く、流入人口割合は東海村が55.9%で最も高い。日立市は流出、流入共に低く、就業者の地域への出入りが少ないとわかる。

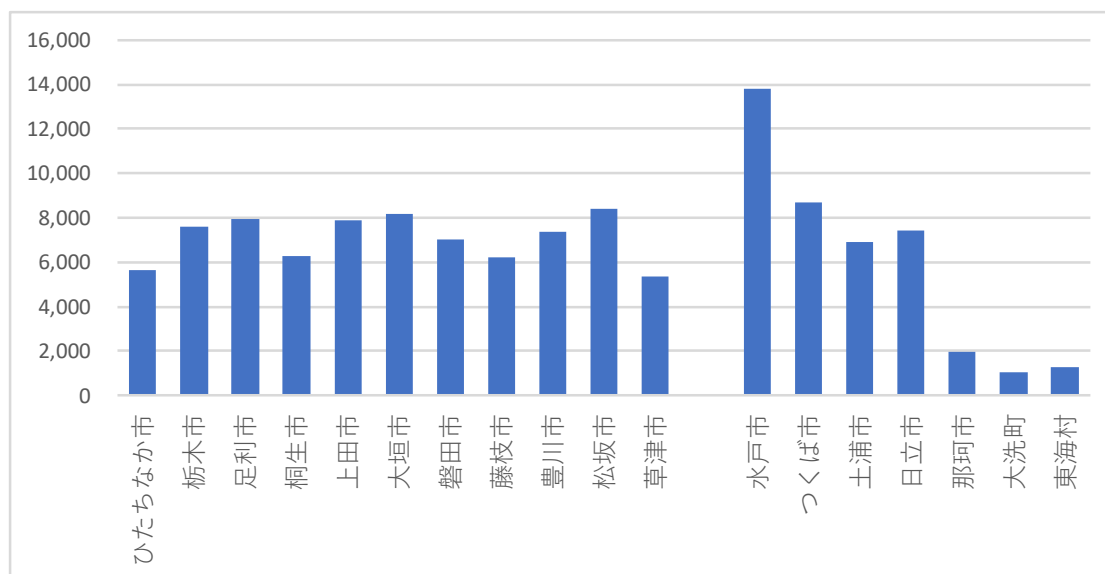
【図表 2-10 就業者の就業者の流出入状況(2015年国勢調査)】

	自市区町村で 従業している 就業者数	他市区町村へ の通勤者数	流出人口の 割合	従業地 による 就業者数	他市区町村 からの 通勤者数	流入人口の 割合
ひたちなか市	44,308	28,882	38.6%	72,466	26,510	36.6%
栃木市	50,829	25,325	32.7%	71,545	19,322	27.0%
足利市	47,956	22,587	31.5%	66,129	16,958	25.6%
桐生市	33,708	20,811	37.5%	51,033	16,292	31.9%
上田市	62,593	13,223	17.0%	79,423	14,917	18.8%
大垣市	48,686	28,052	35.6%	83,310	32,511	39.0%
磐田市	54,399	28,746	33.5%	91,791	34,819	37.9%
藤枝市	39,117	32,359	44.4%	61,583	21,088	34.2%
豊川市	63,201	29,251	31.2%	86,158	21,720	25.2%
松坂市	52,972	24,429	31.0%	72,694	18,380	25.3%
草津市	30,190	31,954	49.8%	70,196	37,992	54.1%
水戸市	89,072	34,201	26.8%	147,565	53,920	36.5%
つくば市	66,593	33,719	32.2%	122,652	51,601	42.1%
土浦市	38,187	27,669	40.7%	77,157	36,887	47.8%
日立市	60,063	13,509	17.6%	88,864	25,608	28.8%
那珂市	9,581	15,388	58.9%	19,887	9,155	46.0%
大洗町	4,540	3,817	45.3%	8,980	4,362	48.6%
東海村	7,792	9,372	53.7%	18,311	10,243	55.9%

#### (4) 事業所数

ひたちなか市と類似団体の事業所数を比較すると、ひたちなか市の事業所数 5,675 は 2 番目に低い。松坂市が 8,432 で最多、草津市が 5,337 で最少となっている。

【図表 2-11 類似団体事業所の比較(2014 年経済センサス)】



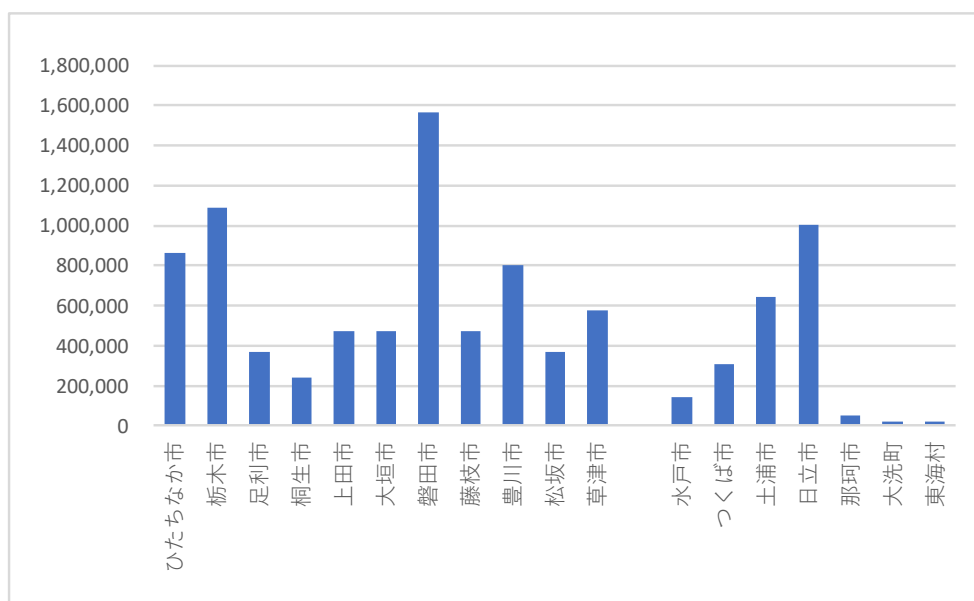
【図表 2-12 産業別事業所数の比較(2014 年経済センサス)】

	事業所数	第 2 次産業 事業所数	第 3 次産業 事業所数
ひたちなか市	5,675	986	4,680
栃木市	7,573	1,970	5,560
足利市	7,920	2,296	5,611
桐生市	6,284	1,907	4,350
上田市	7,909	1,678	6,186
大垣市	8,184	1,568	6,592
磐田市	7,000	1,885	5,088
藤枝市	6,236	1,391	4,827
豊川市	7,395	1,735	5,609
松坂市	8,432	1,550	6,810
草津市	5,337	814	4,508
水戸市	13,790	1,842	11,924
つくば市	8,718	1,419	7,236
土浦市	6,888	1,114	5,748
日立市	7,453	1,465	5,973
那珂市	1,978	457	1,511
大洗町	1,034	200	831
東海村	1,274	258	1,010

## (5) 製造業

ひたちなか市の製造品出荷額等は8,640億円となっており、類似団体では磐田市、栃木市について3番目に高く、近隣団体との比較では、日立市に次いで2番目に高い。

【図表 2-13 製造品出荷額等の比較(2016年経済センサス)】



	製造品 出荷額等	製造業 従業者数
ひたちなか市	864,093	20,878
栃木市	1,092,231	19,568
足利市	370,556	16,019
桐生市	239,363	9,093
上田市	475,348	18,250
大垣市	473,471	16,076
磐田市	1,567,485	35,388
藤枝市	474,643	11,818
豊川市	800,825	24,473
松坂市	369,248	12,905
草津市	577,880	15,031
水戸市	140,807	6,353
つくば市	310,034	9,332
土浦市	645,446	12,753
日立市	1,007,434	23,238
那珂市	52,738	2,161
大洗町	24,062	1,225
東海村	21,582	2,415

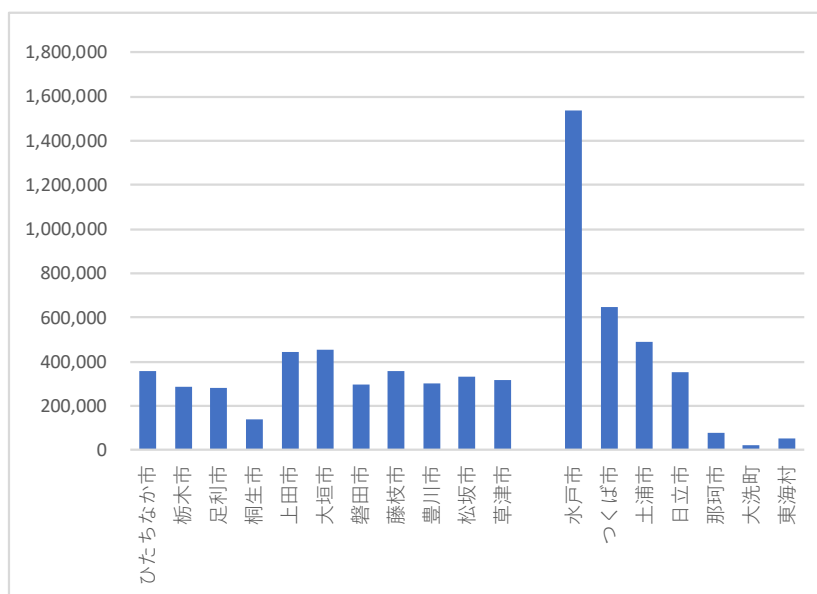
出荷額単位：百万円



## (6) 商業

ひたちなか市の年間商品販売額は3,556億円となっており、類似団体では大垣市、上田市について3番目に高く、近隣団体との比較では、水戸市、つくば市、土浦市に次いで4番目に高くなっている。

【図表 2-14 年間商品販売額の比較(2016年経済センサス)】



	商業年間 商品販売額	商業 事業所数	商業 従業者数
ひたちなか市	355,600	1,247	11,311
栃木市	284,218	1,514	10,168
足利市	280,663	1,525	10,202
桐生市	138,031	1,148	6,629
上田市	444,819	1,534	11,899
大垣市	454,540	1,664	12,848
磐田市	297,906	1,349	9,385
藤枝市	355,572	1,340	9,740
豊川市	298,931	1,477	11,496
松坂市	331,376	1,513	11,278
草津市	316,588	960	10,553
水戸市	1,537,585	2,848	26,539
つくば市	645,562	1,826	17,375
土浦市	487,822	1,406	11,932
日立市	352,148	1,382	10,192
那珂市	75,564	393	2,930
大洗町	21,466	244	1,131
東海村	52,498	218	2,012

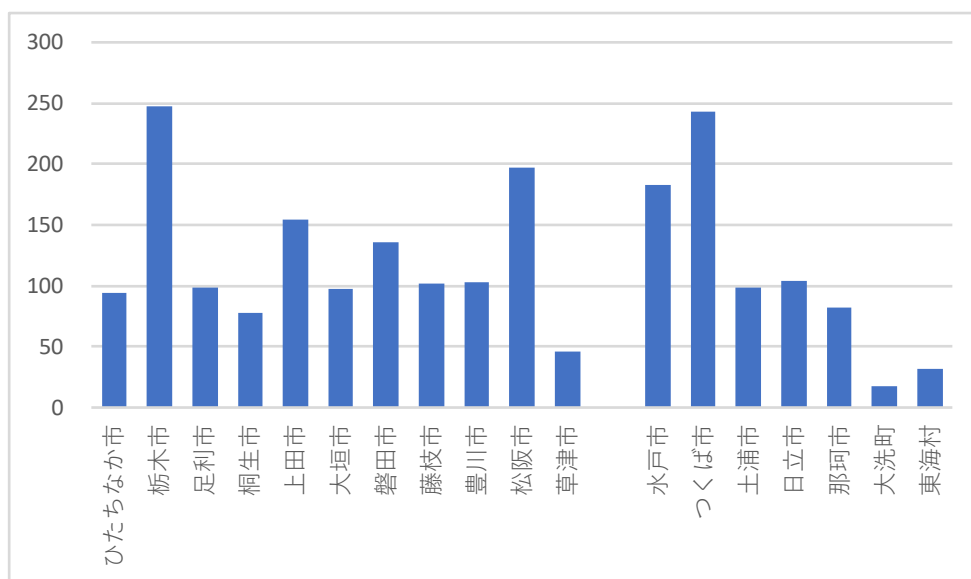
販売額単位：百万円

### 3. 土地利用

#### (1) 可住地面積

ひたちなか市の2017年における可住地面積（総面積から林野面積と主要湖沼面積を差し引いて算出したもの）は94.63㎏であり、類似団体10団体との比較では3番目に低い。また、近隣団体との比較でも、つくば市、水戸市、日立市、土浦市に次ぐ4番目に大きな面積となっている。可住地面積1㎏当たりの人口密度は、ひたちなか市は1,645人と高い数値となっている。

【図表 2-15 可住地面積の比較(2017年 統計でみる市区町村のすがた)】



	総人口	可住地面積 (㎏)	総人口÷可住地面積
ひたちなか市	155,689	94.63	1,645
栃木市	159,211	247.62	643
足利市	149,452	98.34	1,520
桐生市	114,714	78.10	1,469
上田市	156,827	154.86	1,013
大垣市	159,879	97.81	1,635
磐田市	167,210	136.33	1,227
藤枝市	143,605	101.49	1,415
豊川市	182,436	102.53	1,779
松阪市	163,863	197.06	832
草津市	137,247	46.49	2,952
水戸市	270,783	182.58	1,483
つくば市	226,963	243.37	933
土浦市	140,804	98.63	1,428
日立市	185,054	104.27	1,775
那珂市	54,276	81.94	662
大洗町	16,886	18.21	927
東海村	37,713	31.49	1,198

## 4. 社会資本整備

### (1) 教育施設

ひたちなか市の幼稚園数は16で類似団体との比較では5番目に多い。1施設当たりの在籍数は121.1人で3番目に多くなっている。近隣団体と比較しても1施設当たりの在籍数は2番目に多くなっている。

ひたちなか市の小学校数は20、中学校数は9となっており、1施設当たりの生徒数、先生1人当たりの生徒数は、類似団体、近隣団体と比較してもそれぞれ高い数値となっている。

【図表2-16 教育施設に関する比較】

	幼稚園数	幼稚園 在園者数	1施設当 たりの在籍数	小学校数	小学校 教員数	小学校 児童数	1施設当 たりの児童数	1先生当 たりの児童数	中学校数	中学校 教員数	中学校 生徒数	1施設当 たりの生徒数	1先生当 たりの生徒数
ひたちなか市	16	1938	121.1	20	492	8809	440.5	17.9	9	297	4356	484.0	14.7
栃木市	10	972	97.2	30	542	7805	260.2	14.4	15	335	4238	282.5	12.7
足利市	7	672	96.0	22	477	7187	326.7	15.1	12	301	3955	329.6	13.1
桐生市	12	449	37.4	17	339	4825	283.8	14.2	12	254	2847	237.3	11.2
上田市	14	1139	81.4	25	523	8191	327.6	15.7	12	334	4504	375.3	13.5
大垣市	20	1145	57.3	22	541	8657	393.5	16.0	10	305	4383	438.3	14.4
磐田市	21	2220	105.7	22	568	9390	426.8	16.5	11	320	4681	425.5	14.6
藤枝市	20	2539	127.0	17	441	7921	465.9	18.0	12	279	3907	325.6	14.0
豊川市	6	1402	233.7	26	641	10545	405.6	16.5	10	345	5310	531.0	15.4
松坂市	23	1351	58.7	41	707	8739	213.1	12.4	13	349	4472	344.0	12.8
草津市	14	1527	109.1	14	462	7964	568.9	17.2	7	262	3661	523.0	14.0
水戸市	34	3183	93.6	35	862	14424	412.1	16.7	18	558	7723	429.1	13.8
つくば市	26	2746	105.6	36	741	12507	347.4	16.9	15	425	6165	411.0	14.5
土浦市	16	1989	124.3	19	430	7001	368.5	16.3	9	267	3863	429.2	14.5
日立市	24	1266	52.8	26	559	8478	326.1	15.2	17	422	5190	305.3	12.3
那珂市	7	381	54.4	9	179	2716	301.8	15.2	5	123	1445	289.0	11.7
大洗町	3	24	8.0	2	56	757	378.5	13.5	2	44	437	218.5	9.9
東海村	5	572	114.4	6	140	2422	403.7	17.3	2	74	1215	607.5	16.4

## (2) 医療施設

ひたちなか市の一般病院数は6，一般診療所数は88，歯科診療所数は67となっている。医師1人当たりの人口は806.7人となっており，類似団体との比較では2番目に大きくなっている。また，近隣団体と比べても，医師1人当たりの人口はつくば市，土浦市，水戸市，日立市について5番目に少なくなっている。

【図表 2-17 医療施設に関する比較】

	総人口	一般病院数	一般 診療所数	歯科 診療所数	医師数	医師1人当 たりの人口	歯科医師数	薬剤師数
ひたちなか市	155,689	6	88	67	193	806.7	78	243
栃木市	159,211	5	125	81	195	816.5	97	235
足利市	149,452	9	105	90	298	501.5	112	308
桐生市	114,714	7	103	79	222	516.7	100	209
上田市	156,827	11	99	76	263	596.3	118	380
大垣市	159,879	7	128	91	395	404.8	158	323
磐田市	167,210	6	116	70	301	555.5	99	274
藤枝市	143,605	4	100	57	273	526.0	72	386
豊川市	182,436	11	96	77	277	658.6	108	321
松阪市	163,863	8	151	77	450	364.1	121	318
草津市	137,247	5	118	63	257	534.0	85	449
水戸市	270,783	25	231	176	717	377.7	225	746
つくば市	226,963	11	181	123	1317	172.3	212	1599
土浦市	140,804	6	108	86	450	312.9	124	414
日立市	185,054	13	111	80	315	587.5	109	350
那珂市	54,276	3	31	25	57	952.2	25	91
大洗町	16,886	1	11	7	16	1055.4	7	29
東海村	37,713	2	17	14	42	897.9	19	64

### (3) 福祉・社会保障

ひたちなか市の介護老人福祉施設数は4、児童福祉施設数は23、保育所等の施設数は22となっており、類似団体との比較では施設数は少ない傾向にある。

【図表 2-18 福祉・社会保障に関する比較】

	総人口	介護老人 福祉施設数	児童福祉 施設等数 (助産施設・ 児童遊園を除 く)	保育所等数	保育所等 在所児数	国民健康保険 被保険者数
ひたちなか市	155,689	4	23	22	2,822	34,147
栃木市	159,211	12	30	23	2,136	42,988
足利市	149,452	9	37	27	2,721	40,544
桐生市	114,714	13	28	24	2,327	30,108
上田市	156,827	10	59	41	3,900	35,740
大垣市	159,879	8	32	31	3,923	35,287
磐田市	167,210	12	25	21	2,324	40,563
藤枝市	143,605	6	35	16	1,604	34,431
豊川市	182,436	7	60	45	4,898	40,467
松坂市	163,863	13	36	34	4,266	38,704
草津市	137,247	7	30	19	2,378	25,212
水戸市	270,783	19	60	45	4,217	65,400
つくば市	226,963	12	73	50	5,049	49,066
土浦市	140,804	11	35	26	1,970	37,716
日立市	185,054	11	26	24	1,961	37,288
那珂市	54,276	5	10	7	865	13,992
大洗町	16,886	2	5	4	388	5,506
東海村	37,713	3	12	9	787	7598

## 5. その他

### (1) 行財政

2017年度のひたちなか市の財政力指数は0.95となっており、類似団体との比較ではもっとも数値が高くなっている。一方で最も財政力指数が低いのは桐生市の0.57となっている。

近隣団体との比較では、ひたちなか市の財政力指数は、東海村、つくば市について3番目の数値となっている。

【図表 2-19 行財政の比較に関する比較(2017年度 市町村別決算状況調)】

	財政力指数	歳入総額	歳出総額
ひたちなか市	0.95	57,887,390	54,678,202
栃木市	0.73	66,521,951	63,602,488
足利市	0.74	53,740,563	52,195,222
桐生市	0.57	45,685,331	43,728,363
上田市	0.6	67,481,388	65,397,727
大垣市	0.89	59,557,374	57,331,167
磐田市	0.85	65,423,136	63,269,593
藤枝市	0.87	57,458,960	54,635,537
豊川市	0.88	64,985,274	61,351,048
松坂市	0.62	63,223,916	61,085,390
草津市	0.94	57,496,039	56,918,051
水戸市	0.85	126,019,686	117,774,252
つくば市	1.02	90,871,535	86,039,158
土浦市	0.87	59,182,943	57,721,173
日立市	0.83	75,421,479	70,013,188
那珂市	0.65	19,696,641	18,656,659
大洗町	0.72	9,312,063	8,689,521
東海村	1.46	19,631,592	18,890,270

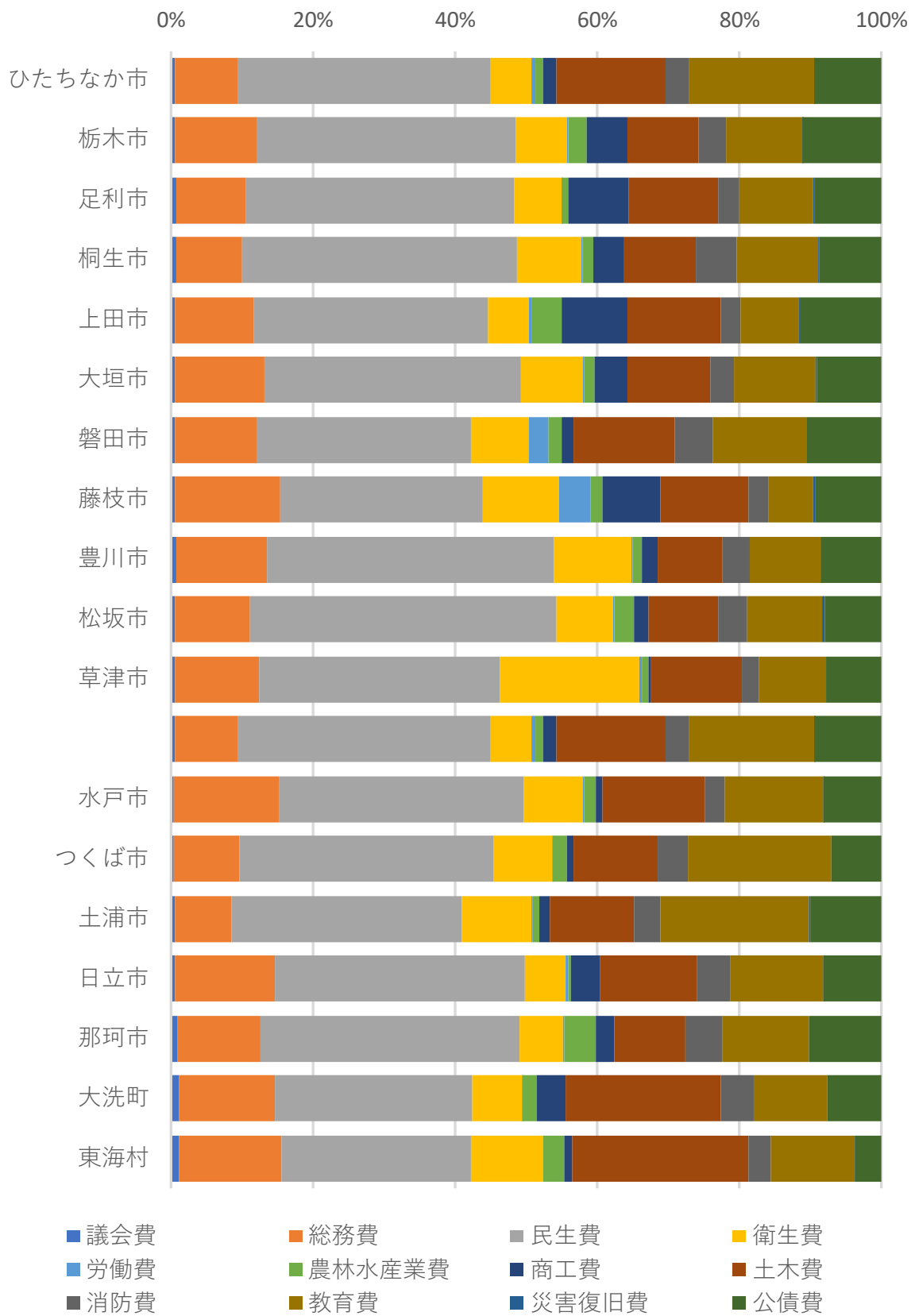
## (2) 目的別歳出額

目的別歳出額の割合の比較において、ひたちなか市と類似団体との比較では、歳出額に占める土木費、教育費の割合が他の10団体との比較では最も高くなっている。一方で総務費、衛生費への歳出額の割合は最も低くなっている。

また、近隣団体との比較では、労働費の割合が最も高くなっており、衛生費への歳出割合が最も低くなっている。

【図表 2-20 行財政に関する比較(2017年度 市町村別決算状況調)】

	議会費	総務費	民生費	衛生費	労働費	農林水産業費	商工費	土木費	消防費	教育費	災害復旧費	公債費
ひたちなか市	0.62%	8.83%	35.59%	5.71%	0.59%	1.08%	1.89%	15.43%	3.29%	17.52%	0.02%	9.44%
栃木市	0.65%	11.43%	36.48%	7.14%	0.18%	2.75%	5.59%	10.07%	3.87%	10.81%	0.03%	11.00%
足利市	0.69%	9.90%	37.80%	6.62%	0.10%	0.89%	8.56%	12.52%	3.07%	10.36%	0.04%	9.45%
桐生市	0.75%	9.33%	38.70%	9.09%	0.21%	1.45%	4.12%	10.26%	5.86%	11.37%	0.17%	8.69%
上田市	0.56%	11.03%	32.99%	5.79%	0.39%	4.36%	9.10%	13.17%	2.79%	8.16%	0.26%	11.40%
大垣市	0.62%	12.48%	36.26%	8.58%	0.21%	1.61%	4.47%	11.67%	3.35%	11.62%	0.07%	9.07%
磐田市	0.51%	11.59%	30.10%	8.15%	2.92%	1.85%	1.57%	14.27%	5.45%	13.04%	-	10.54%
藤枝市	0.53%	14.78%	28.61%	10.84%	4.38%	1.60%	8.15%	12.44%	2.78%	6.41%	0.25%	9.23%
豊川市	0.70%	12.82%	40.39%	10.88%	0.16%	1.39%	2.14%	9.17%	3.96%	9.97%	0.01%	8.41%
松坂市	0.59%	10.50%	43.18%	8.02%	0.20%	2.71%	2.04%	9.77%	4.10%	10.61%	0.33%	7.95%
草津市	0.53%	11.83%	34.06%	19.62%	0.30%	0.88%	0.44%	12.72%	2.51%	9.30%	-	7.80%
	0.62%	8.83%	35.59%	5.71%	0.59%	1.08%	1.89%	15.43%	3.29%	17.52%	0.02%	9.44%
水戸市	0.45%	14.70%	34.60%	8.34%	0.04%	1.71%	0.90%	14.50%	2.84%	13.83%	0.08%	8.02%
つくば市	0.45%	9.17%	35.79%	8.40%	0.03%	1.89%	0.89%	11.98%	4.33%	20.06%	-	7.01%
土浦市	0.64%	7.88%	32.34%	9.99%	0.11%	0.91%	1.49%	11.94%	3.59%	21.03%	0.18%	9.90%
日立市	0.62%	14.00%	35.17%	5.89%	0.29%	0.39%	3.98%	13.76%	4.60%	13.12%	0.00%	8.16%
那珂市	1.02%	11.65%	36.53%	6.12%	0.04%	4.51%	2.51%	10.12%	5.06%	12.37%	-	10.07%
大洗町	1.03%	13.60%	27.82%	7.03%	0.00%	2.05%	4.11%	21.89%	4.65%	10.39%	-	7.44%
東海村	1.06%	14.50%	26.67%	10.23%	0.08%	2.83%	1.23%	24.71%	3.22%	11.87%	0.02%	3.59%





### (3) 居住・生活環境

居住及び生活環境について、ひたちなか市の居住世帯がある住宅数は 60,110、持ち家数は 39,730、貸家数は 19,690 となっている。また、ごみの排出量 59,669t は類似団体の中で 2 番目に多い数値となっている。また、ひたちなか市のごみのリサイクル率は 16.3%となっている。

ひたちなか市の小売店数は 1,144 店舗、飲食店数は 685 店舗となっており、大型小売店数は 32 店舗、百貨店総合スーパーは 1 店舗となっている。

【図表 2-21 居住・生活環境に関する比較】

	居住世帯 あり住宅数	持ち家数	借家数	非水洗化人口	ごみ計画収集 人口	ごみ総排出量	ごみのリサ イクル率	小売店数	飲食店数	大型小売店 数	百貨店、総 合スーパー
ひたちなか市	60,110	39,730	19,690	12,723	159,499	59,669	16.3	1,144	685	32	1
栃木市	54,640	44,460	9,690	10,000	162,977	54,376	15.7	1,335	625	21	1
足利市	58,100	40,870	16,720	12,328	151,513	59,352	13.5	1,353	717	19	1
桐生市	45,570	32,140	12,640	9,381	115,745	44,159	12.3	1,099	576	10	1
上田市	60,380	43,140	16,000	12,702	158,878	45,091	27.1	1,343	782	24	3
大垣市	60,020	39,730	18,950	1,711	159,616	53,548	21.6	1,538	867	20	3
磐田市	57,380	42,380	14,270	6,090	170,375	46,559	15.8	1,240	541	24	1
藤枝市	50,200	37,700	11,980	3,043	146,565	36,088	17.2	1,176	614	27	2
豊川市	62,890	42,750	18,980	3,182	185,690	68,988	25.6	1,412	674	31	1
松坂市	64,430	46,400	16,900	5,835	166,705	58,372	12.6	1,401	869	26	2
草津市	59,860	34,340	24,690	2,398	131,258	41,116	18.2	950	529	32	4
水戸市	114,540	63,400	48,870	9,529	271,047	117,274	19	2,395	1,480	38	5
つくば市	90,000	45,430	40,420	5,403	226,253	92,736	17.6	1,695	855	46	4
土浦市	56,280	34,870	20,350	6,081	143,699	62,001	27.1	1,188	719	24	2
日立市	76,470	48,400	25,260	2,561	185,039	62,818	21.1	1,316	876	24	1
那珂市	18,660	16,070	2,590	4,791	55,446	16,966	11.6	386	157	8	1
大洗町	6,130	5,080	1,030	3,183	17,431	9,137	10.8	214	114	2	0
東海村	13,400	9,770	3,380	2,692	38,374	13,315	24.8	206	136	5	1